

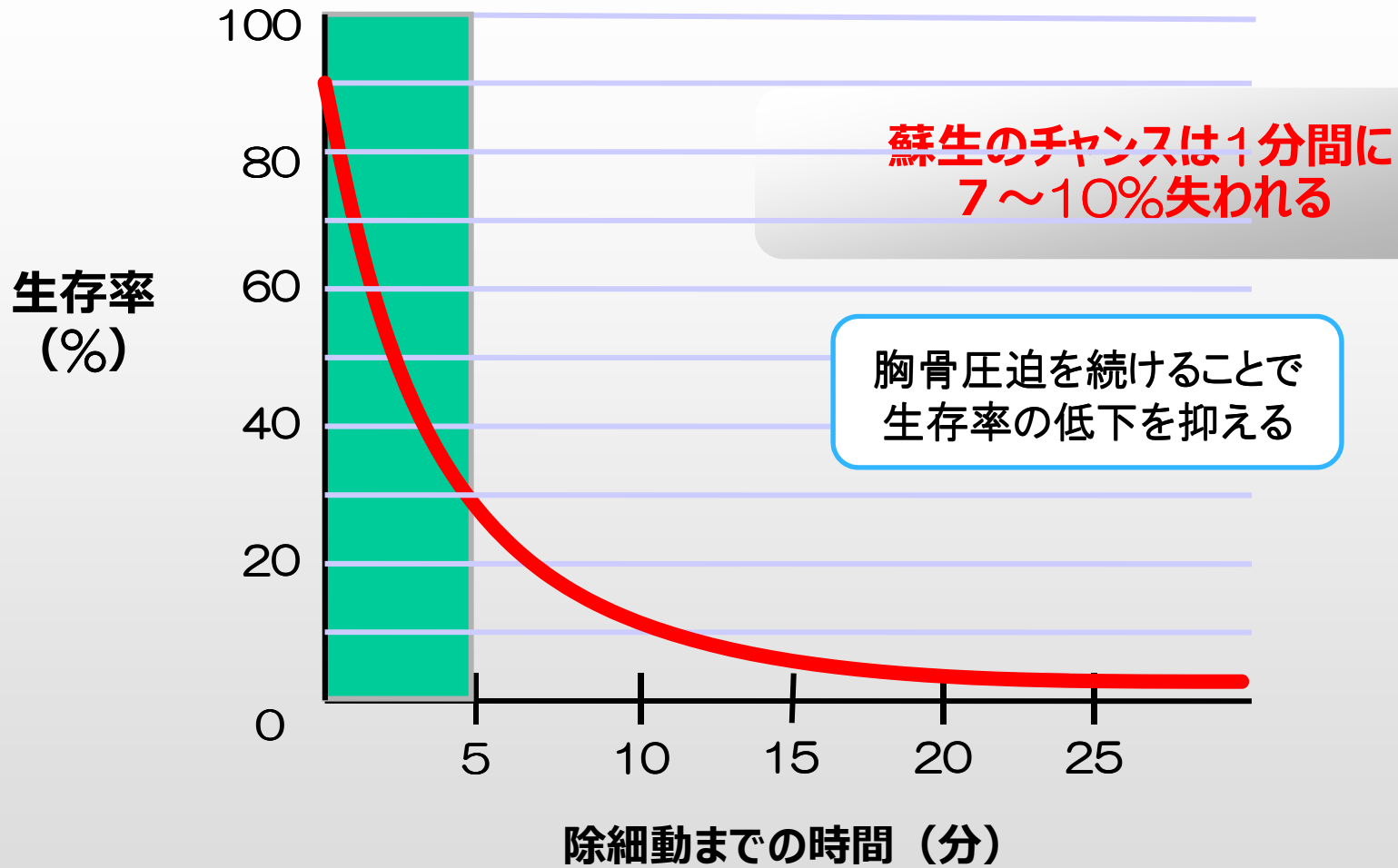
# 心肺蘇生法 成人の一次救命処置 ～一般職向け～

BLSインストラクター

清水昭彦

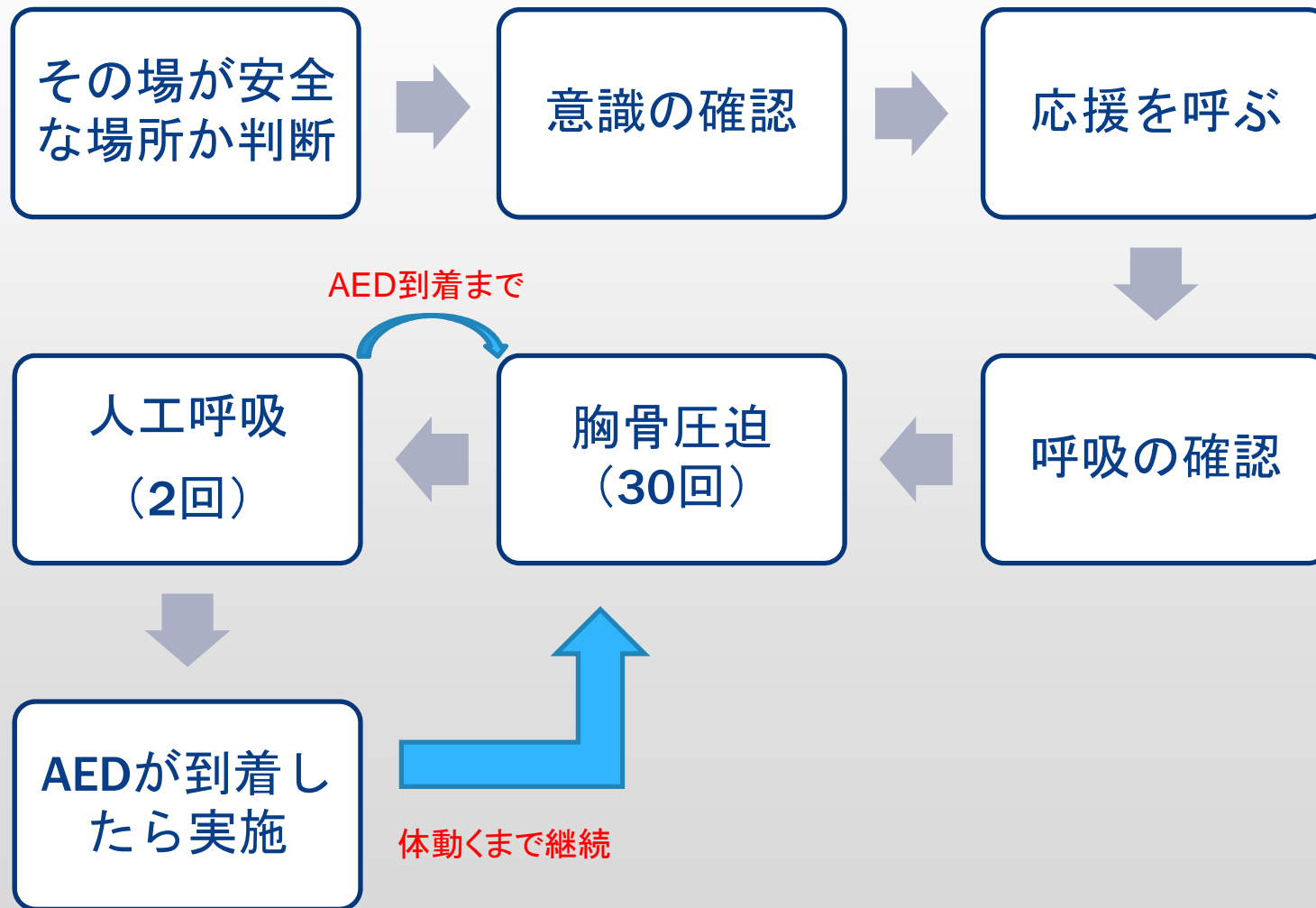


# 早期除細動と生存率



**早期除細動が  
唯一の治療！**

# 心肺蘇生法の流れ（AHA2010手順）



# 意識の確認をする

- 倒れている患者を発見。
- その場が安全であることを判断する。
- 患者の肩を叩き「大丈夫ですか！」と大声で呼びかける。

# 応援を呼ぶ

- 患者に反応が無ければ応援を呼ぶ。応援者にコードA・AED（救急カート等）を依頼する。



- \* 院内では：全館放送（受話器を取り130）で「コードA コードA ○○までお願いします」とコールする。
- \* 院外では：周囲に人が居なければ携帯TELで119番通報！

# 呼吸の確認をする

- 胸や腹部の動きで呼吸しているか確認する。

脈の確認は医療者でも容易では無く、一般向けの方法ではしなくて良い。

# 胸骨圧迫を開始する

## ポイント

- 「**位置**」は手の付け根で胸の中央を押す。
- 「**深さ**」は5cm以上の深さで圧迫する。
- 「**戻り**」は圧迫後に胸を完全に戻す。
- 100回以上/分の「**テンポ**」で30回行う。

# 人工呼吸

- 頭部後屈顎先拳上法で気道確保を維持し、額に置いた手の人差し指・親指で鼻をつまみ、患者の口を覆うように人工呼吸（1回1秒を2回、胸が上がる程度）。
  - 胸が上がらなければ、気道確保をやり直して人工呼吸。ただし10秒以内で出来なければ胸骨圧迫を行う！
- \* 人工呼吸は省略して胸骨圧迫のみでもOK。重要なのは絶え間ない胸骨圧迫！



# AEDを実施する

- AEDが到着したら応援者にA E Dが使えるか確認し、使える人が担当する。



- A E Dが中断をアナウンスするまで胸骨圧迫は続ける事！

# AEDパッドを貼る前の確認

- 濡れている

→拭き取ってから貼る。背中濡れは問題はない。

- 胸毛

→パッドを貼り、剥がし除毛。新しいパッドに交換。

- 薬剤シール

→剥がして拭く。

- ペースメーカー

→2. 5 cm以上離してパッドを貼る。

- 小児（7歳までor体毛や乳房発達等で判断）

→小児用パッド使用する。成人用しかなければ・・・

# AED実施後は心肺蘇生再開する

- A E D 実施しても体動無ければ、**すぐに胸骨圧迫から心肺蘇生再開する。**

**\* 質の高い蘇生法の重要点は絶え間ない胸骨圧迫です！！AED以外の中絶は10秒以内！！**

- 心肺蘇生はいつまで続けるか？
  - 体動があった場合
  - 救急隊が到着して引き継いだ場合

# 患者に動きが見られたら

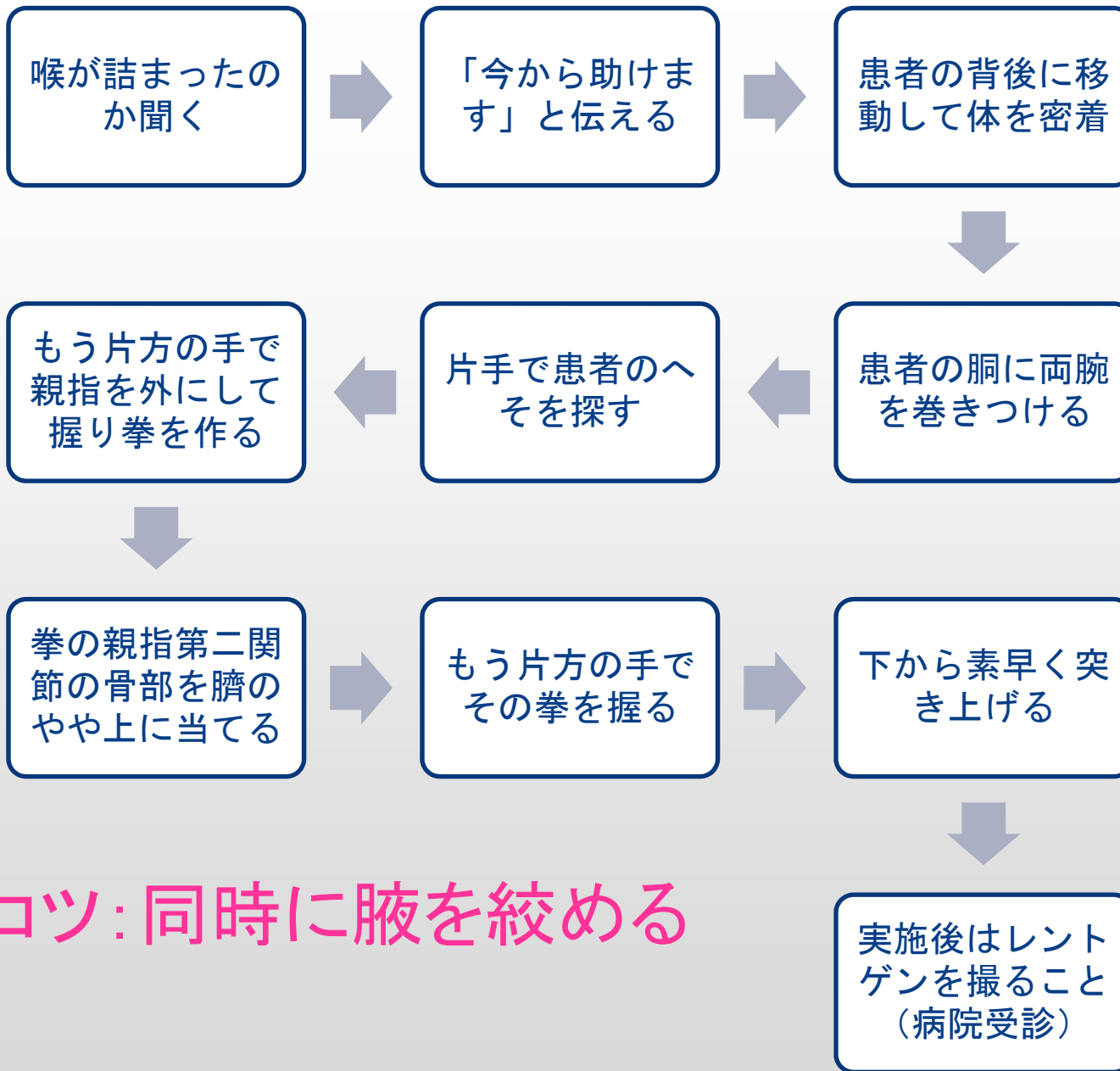
- 心肺蘇生を中止。
- 「回復体位」にて救急隊到着まで観察する（横向きにするだけでも良い）。



# ハイムリック法

## - 窒息の解除法 -





コツ: 同時に腋を絞める

- 力の弱い女性などで大柄な患者にハイムリック法を行う場合は・・・
- 患者を図の様に仰向けにして、臍の上に胸骨圧迫と同じ様に手を当てます。
- 強く、早く圧迫します。

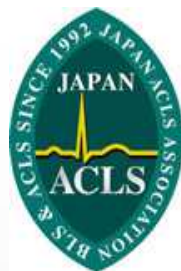


圧迫により肋骨骨折や内臓損傷も考えられ、通常の方法ができない場合に限ります。

# 患者の意識が無くなったら・・・

- 助けを呼び、コードA（119番）というように心肺蘇生法に順ずるが以下を追加する。
- 人工呼吸の度に口内を覗き、異物が上がってきていないかチェック！
- 異物が取れる位置に出てきたら取り除く。指でかき出す事はしない。
- **ハイムリック法は意識のある場合のみに行う手技！**





# 甲府ACLSトレーニングサイト

- AHA ハートセイバー/ファーストエイド

一般職向け心肺蘇生&各種応急処置

(2年更新：AHAバッジ・カード・修了証)

- AHA BLS プロバイダーコース<1回/2ヵ月>

(2年更新：AHAバッジ・カード・修了証)